

将来の夢

城南中学校 二年 酒井 純

私は今まで将来の夢について具体的に考えたことがなかったので、なりたい職業はまだ思いつきません。けれど私には抽象的な将来の夢が三つあります。

一つ目は人を笑顔にすることです。私は幼い頃から周りをよく気にしていました。特に怒られて泣いている人がいたら、私も嫌な気持ちになっていました。逆に誰かに褒められたりして笑っている人がいると、自分までいい気持ちになり、誰かを笑顔にさせている人はカッコいいと思っていました。そして自分もそうなりたいと思いました。この夢をもったきっかけは、中学二年生の春に行った音楽フェスです。当然ですがフェスでは歌を歌っている人とその歌を聴いてる人達がいました。そして、その全員が楽しそうでもっとも笑顔だったのです。私も見ていてとても嬉しくなりました。その光景が心に焼きつき、私も誰かを笑顔にし全員が楽しめるような行動がしたいと考えようになりました。この夢を実現させるためには、行動する力が必要だと思います。何をするにしても、行動に移さない限りは何も起きないからです。どういう方法で相手を笑顔にするかには様々な方法があるので、諦めず日々努力して夢が叶うように頑張ります。

二つ目の夢は、好きなことをすることです。子供の頃から、何かを作ったり描いたりすることが好きでした。段ボールで貯金箱を作ったり、画用紙に動物を描いたりすることが好きでした。好きなことをすると、心に余裕ができて楽しくなって辛いことを忘れることができます。好きなことを職業にするということは難しいです。しかし、職業にしなくても良いと思っています。気分転換にする趣味程度でできたら、楽しいことが沢山できて人生が楽しくなると思います。この夢を実現させるためには時間とお金を上手に使えるようになることが大切だと思います。好きなことをするためには余裕がないとできないからです。そして、時間とお金を上手に使えるようになるためには子供のころから勉強をして基礎学力を身に付けておくことが、将来職業に就く時に、自分らしさを発揮できると思います。そのため、今から学びを積み上げて自分を高めていきたいです。

三つ目の夢は、長生きをして充実した人生を送ることです。今の時代は医療技術が発展しているので、いざれ長生きができる薬ができるかもしれません。長生きをすることであるいろいろな経験をして楽しいことや好きなことがたくさんできるから、良いことしかないと思っています。どうして長生きしたいと思ったのかというと、曾祖父と曾祖母が亡くなってしまい、会えなくなり、悲しくて私は長生きをし、いろいろな人と関わり幸せに生きたいと思ったからです。私は長生きをするためには、大事なことが三つあると思います。それは、睡眠と運動と食事です。睡眠を十分にとることで脳の疲労が解消されます。また、内分泌系のリズムを整えることはストレスの解消に

繋がります。高齢になっても運動することで、心肺能力を高め、筋肉量の低下を防いでくれます。食生活を充実することで、体内時計が正しく働き、生活リズムが整います。これらのことは、いつもやっていることを定期的に行うだけなので、簡単にできます。

具体的な夢を見つけることは簡単ではありませんが、いろいろなことにチャレンジしながら自分自身を見つめることで、きっと自分のやりたいことが見つかるはずです。私は、これからも具体的な夢を探すために、努力を続けていきたいと思えます。